

学長選考会議による学長の業務執行状況の検証結果について

学長の業務執行状況の検証の観点及び資料は、以下のとおりである。

○検証の観点

1. 山梨大学の教育研究・経営の最高責任者として優れたリーダーシップを発揮しているか
2. 本学の個性と特色を発揮するための明確なビジョンを示し、それを実現しているか
3. グローバル化社会で活躍できる有為な人材を育成し、世界に発信できる高度な研究を推進しているか
4. 教育研究を通じて、さまざまなニーズに応えつつ社会貢献を推進しているか
5. 構成員の意欲と創意を引き出し、本学の人的資源を最大限に生かしているか

○検証資料

- ・所信表明書
- ・平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果（国立大学法人評価委員会）
- ・平成29年度監査結果報告書（山梨大学監事報告）
- ・平成29事業年度に係る業務の実績に関する報告書（学外公表）

上記、検証の観点に基づき、検証資料により学長選考会議で検証した結果、「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の実現に向け、教育研究・経営の最高責任者としての学長のリーダーシップは十分に発揮されており、総合的見地から平成29年度の学長の業務執行状況は、良好と判断する。

平成31年1月18日
山梨大学学長選考会議